令和元年年度 学校評価アンケート(生徒、保護者、教員) 結果の比較グラフ及び結果分析

I 夢の実現

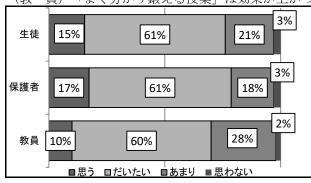
1 「分かる授業」の実践

アンケート項目

(生 徒)伊予高校では「分かる授業」を実践しています。全体的に見てあなたは授業を理解できていますか。〈質1〉

(保護者) 伊予高校では「分かる授業」を実践しています。全体的に見て、お子様は授業を理解できていると思いますか。〈質1〉

(教 員) 「よく分かり鍛える授業」は効果が上がっていると思いますか。<質1>



〈結果分析〉(教務課)

8割前後の生徒・保護者が肯定的な回答をしていることは、日々の授業に概ね満足しているととらえて良いと考える。しかし、「学力の定着」という観点でとらえると、外部実施の試験の結果に見られるように、まだまだである。

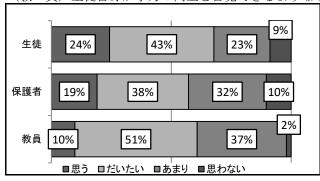
2 学力の向上

アンケート項目

(生 徒) あなたは今年、自分の学力が向上したと思いますか。〈質16〉

(保護者) 伊予高校では家庭学習時間の確保をめざしています。お子様は家庭学習に取り組んでいますか。〈質2〉

(教員) 生徒自身が学力の向上を自覚できるような学習指導ができたと思いますか。〈質15〉



〈結果分析〉(教務課)

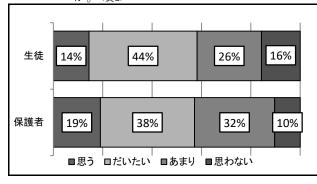
中学校時代に比べて、「分かる」という体験が多いのではないかと考える。また、家庭での学習に関しても、「中学校時代と比較して・・・」という意識があるのではないかと考える。

3 家庭学習時間

アンケート項目

(生 徒) 伊予高校では家庭学習時間を1・2・3学年別に最低3・3・4時間確保することをめざしています。あなたは日ごろからこの家庭学習時間が確保できていますか。〈質2〉

(保護者) 伊予高校では家庭学習時間の確保をめざしています。お子様は家庭学習に取り組んでいますか。〈質2〉



〈結果分析〉(教務課)

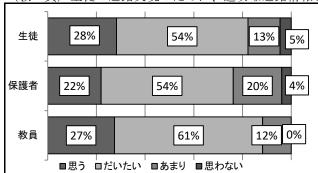
6割の生徒・保護者が肯定的な回答をしている。 課題の提出等を見ても、妥当な結果ではないかと 考える。対話的で協働的な深い学びをするために は、家庭学習はより重要になってくる。引き続き 指導をしていく必要がある。

4 進路情報の提供

アンケート項目

(生 徒) あなたが進路を考える際に、適切な進路情報が得られたと思いますか。〈質17〉 (保護者) お子様が進路を考える際に、適切な進路情報を得ていると思いますか。〈質15〉

(教 員) 生徒の進路実現のために、適切な進路情報を提供できたと思いますか。<<g17>



〈結果分析〉(進路課)

生徒・保護者とも約8割が学校からの情報提供に納得している。わずかではあるが、保護者の「あまり思わない」が増加した(+4ポイント)。これは現2年生からの大学入学共通テスト等への周知や対応が、生徒に比べ保護者に対して不足していた点が反省点である。また、教員の意識では「思う」「だいたい思う」が18ポイント増加した上に「思わない」はいないことから、新しい入試制度改革についての校内研修会を行ったことなどが効果として表れていると思われる。

5 資格取得の支援

アンケート項目

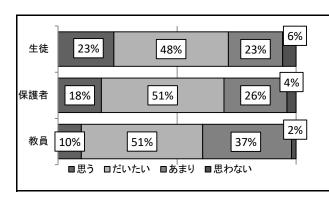
(生 徒) あなたが取りたいと思う各種検定について、その情報や、受検機会は十分あったと思いますか。

〈質18〉

(保護者) お子様が取りたいと思う各種検定(英検・漢検など)について、その情報提供や受検機会は十分ある と思いますか。〈質16〉

(教 員) 本校では、生徒の各種検定(英検・漢検など)取得のための配慮や支援ができていると思いますか。

〈質16〉



〈結果分析〉(国語科、英語科)

国語科

漢字能力検定については、昨年度から外部会場に切り替え、生徒個々で取り組ませている。その分、機会や支援については低くなっていると思う。代わりに2年生の基礎国語(選択)で文章力検定の受検に向けて準備をしている。 英語科

実用英語技能検定は、毎回全校生徒に案内し、本校を会場に年間2回実施している。大学入学共通テストの民間試験活用が見送られたことで、受検者数は昨年度とあまり変わっていない。英語の授業や総合的な学習の時間などで試験対策を行っているが、十分な時間が確保できていないのが現状である。

Ⅱ 凜とした生き方

6 人権意識の涵養

アンケート項目

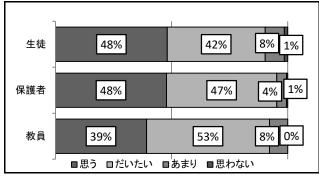
(生 徒) 伊予高校では人権を大切にする心の育成に努めています。

あなたはホームルーム活動等に積極的に参加できましたか。〈質11〉

(保護者) 伊予高校では人権を大切にする心の育成に努めています。

お子様は人を思いやる気持ちが育っていると思いますか。〈質11〉

(教 員) 本校生は人権・同和教育に積極的に取り組んでいると思いますか。<質9>



〈結果分析〉(人権·同和教育課)

人権意識の涵養を図るため、6月に全校で行う人権・同和教育講演会では「分かったことを実行する強い心」の大切さを理解したり、毎月実施している人権デーにおいて、人としての生き方・在り方やいじめについて考えを深めたりする場を設けた。保護者や教員の評価は概ね良好だが、「積極的に取り組んでいる」と考えない本校生が1割近くいる。今後は、ホームルーム活動や人権デー、講演会や展示会だけでなく、担任による個別面談や朝読書の時間なども活用して、様々な差別や人権問題、とりわけ「いじめ」問題の解決に向けて行動できる生徒の育成を目指したい。

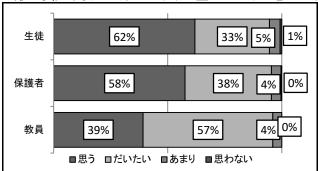
8 身だしなみ指導

アンケート項目

(生 徒) 伊予高校では身だしなみを大切にしています。あなたは日ごろから身だしなみがきちんとできていますか。〈質8〉

(保護者) 伊予高校では身だしなみを大切にしています。お子様は身だしなみを整えていますか。〈質8〉

(教 員) 本校生の身だしなみは整っていると思いますか。<質19>



〈結果分析〉(生徒課)

全体的に身だしなみは落ち着いた状況が続いている。評価としても概ね良好と考えている。 自ら凛とした身だしなみを意識し、整えることができる生徒の育成に努めるために、 キーない

「夏・冬・合い服の着用日」を廃止としたい。

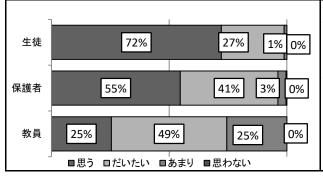
9 社会規範の指導

アンケート項目

(生 徒) 伊予高校では交通ルールなどの社会規範を守るよう指導をしています。あなたは日ごろから 社会規範を守っていますか。〈質9〉

(保護者) 伊予高校では交通ルールなどの社会規範を守るよう指導しています。お子様は日ごろから社会規範が守れていると思いますか。〈質9〉

(教 員) 本校生に社会規範を身につけさせる指導はよくできていると思いますか。〈質7〉



〈結果分析〉(生徒課)

全校集会やホームルーム活動等で機会があるごと に交通安全に関する指導を行っている。本校だけ に限ったことではないが、高校生の交通マナー

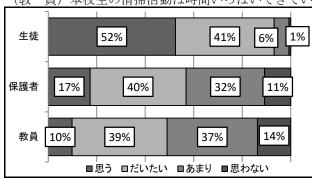
(特に並進やヘルメット着用)に関しての苦情は 無くならない。また、自転車乗車中のスマホ使用 も増えている。

自らの命と他者の命を大切に考えるよう、粘り強く指導に取り組みたい。

10 清掃指導

アンケート項目

- (生 徒) 伊予高校では時間いっぱい清掃に取り組む指導を行っています。あなたは日ごろから時間いっぱい清掃ができていますか。〈質7〉
- (保護者) 伊予高校では時間いっぱい清掃に取り組む指導を行っています。お子様は日ごろからご家庭で 身の回りの整理整頓に努めていますか。〈質7〉
- (教 員) 本校生の清掃活動は時間いっぱいできていると思いますか。〈質6〉



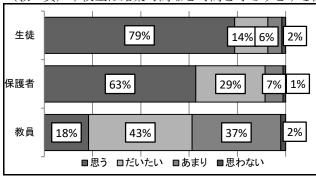
〈結果分析〉(保健厚生課)

「時間いっぱい取り組む」ということへの認識に、教員と保護者の間にあまり差が見られななだりをいる。まずは客観的に清掃活動ると思われる。まずは客観的に清掃活動ると思われる。まずは客観的に清掃活動ると思われる。家庭における自ら整理・整頓できる生徒が17%という保護者の回答からとが分ないは当認してきない生徒が大半であることが分ないことを踏まえ、できていないことを教員も以上の点を踏まえ、できない生徒が大野であることが必要だと思われる。

11 遅刻を減らす指導

アンケート項目

- (生 徒) 伊予高校では時間を大切にする教育を進めています。あなたは日ごろから8時20分までに教室に入室できていますか。〈質13〉
- (保護者) 伊予高校では遅刻を減らす指導を進めています。お子様は日ごろから遅刻をしない時間帯に登校していますか。〈質13〉
- (教員) 本校生は始業時間など時間を守ろうとする意識が高いと思いますか。〈質11〉



〈結果分析〉(生徒課)

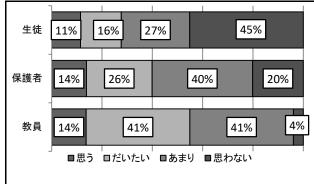
5分前登校指導を実施しており、全体的には悪くない状況が続いている。心身に配慮を要する生徒については、生徒課と学年団が連携しながら対応している。

5分前登校の指導を受けたにも関わらず、本鈴の 時間に教室にいない生徒が少なからずいる。何の ための指導かを再度生徒に徹底したい。

14 読書の奨励

アンケート項目

- (生 徒) 伊予高校では年間図書貸出冊数 4500 冊以上を目標にしています。あなたは読書に積極的に取り組みましたか。〈質12〉
- (保護者) 伊予高校マニフェストでは年間図書貸出冊数4500冊を目標にしています。お子様は日ごろから読書に積極的に取り組んでいますか。〈質12〉
- (教 員)本校マニフェストでは年間図書貸出冊数4500冊を目標にしています。生徒に読書を勧めることができていますか。〈質10〉



〈結果分析〉(研修課)

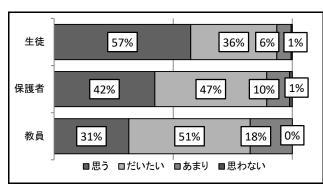
7月実施の調査によると、新聞を購読しない家庭が多く、家庭における活字離れが定着している。昨年度と比較すると、1月16日時点での貸出冊数が500冊ほど減少している。今年度は2・3年生に比べて1年生の利用が少ないが、これは総合的な学習の時間の資料としての利用が2・3年生でなくなっていることが主因であると考えられる。図書の購入にあたって生徒からの要望を反映さる、とと図書館運営上の努力を継続するとともに、登かな伊予高生の育成、さらには長期的視点に立った人材育成のためにも、啓発活動を進めていきたい。

Ⅲ 心のふれあい

7 あいさつの励行

アンケート項目

- (生 徒) 伊予高校ではさわやかなあいさつができるよう指導しています。あなたは校内で先生や来客 へのあいさつを日ごろから心掛けていますか。〈質6〉
- (保護者) 伊予高校ではさわやかなあいさつができるよう指導しています。お子様は日ごろからあいさつができていますか。〈質6〉
- (教員) 本校生のあいさつはよくできていると思いますか。〈質5〉



|<結果分析>(生徒課)

以前よりおとなしい生徒が増えており、大きな声で元気の良いあいさつという面では物足りなさを感じている。

自らあいさつをする習慣は、自主性・積極性を育むことにもつながる。あいさつや部活動等での基本的な生活場面の取組から見直していきたい。

12 ア 運動会

アンケート項目

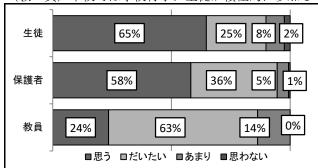
(生 徒) 伊予高校では学校行事の充実を推進しています。

ア 伊予高校の運動会は充実したものでしたか。〈質57〉

(保護者) 伊予高校では学校行事を充実させることに努めています。

イ 伊予高校の運動会は充実していると感じましたか。〈質5/〉

(教 員) 本校では学校行事に生徒が積極的に参加していると思いますか。〈質4〉



〈結果分析〉(特活課)

例年どおり生徒、保護者ともに評価が高く、生徒 が充実感を持って意欲的に取り組んでいる姿が見 られる。保護者の来校も多く、生徒の活動の支え となっている。さらに良くなるよう内容を精選し ていきたい。

12 イ 文化祭

アンケート項目

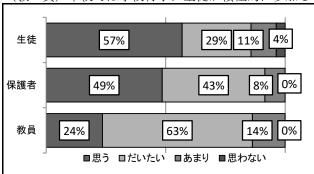
(生 徒) 伊予高校では学校行事の充実を推進しています。

イ 伊予高校の文化祭は充実したものでしたか。〈質5/〉

(保護者) 伊予高校では学校行事を充実させることに努めています。

エ 伊予高校の文化祭は充実していると感じましたか。〈質5エ〉

(教 員) 本校では学校行事に生徒が積極的に参加していると思いますか。〈質4〉



〈結果分析〉(特活課)

運動会同様の評価ができる。

伊予高の充実した部分を、効果的に地域や中学生 に発信していきたい、

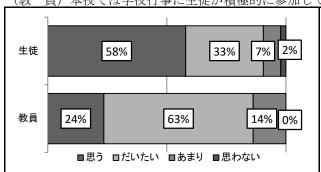
12 ウ グループマッチ

アンケート項目

(生 徒) 伊予高校では学校行事の充実を推進しています。

ウ 伊予高校のグループマッチは充実したものでしたか。〈質5ウ〉

(教員) 本校では学校行事に生徒が積極的に参加していると思いますか。〈質4〉



〈結果分析〉(特活課)

多くの生徒が満足感を得られる活動となっている。種目決定はこれまで同様、生徒の意見を取り 入れていきたい。

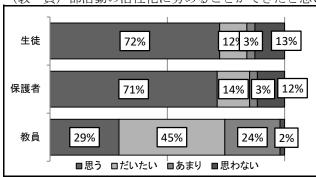
13 部活動の活性化

アンケート項目

(生 徒) 伊予高校では部活動の活性化を進めています。あなたは今年度、部活動に参加できましたか。

(保護者) 伊予高校では部活動の活発化を進めています。お子様は今年度(3年生は部活動終了まで) 部活動に参加できましたか。〈質4〉

(教員) 部活動の活性化に努めることができたと思いますか。〈質18〉



〈結果分析〉(特活課)

本年度より活動指針を策定し、原則週休二日の活動となった。活動状況は概ね良好であるが、より充実した効果的・効率的な指導の工夫が必要である

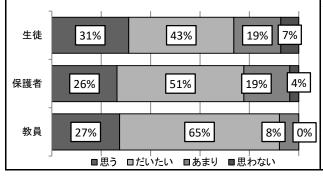
吹奏楽、書道、水泳競技が全国大会へ出場した。

15 悩み相談

アンケート項目

(生 徒)伊予高校では先生に悩みなどを気軽に相談できる雰囲気ができていると思いますか。〈質10〉 (保護者)伊予高校では生徒が先生に悩みなどの相談を気軽にできる雰囲気づくりに努めています。 そうした雰囲気ができていると思いますか。〈質10〉

(教 員) 本校では生徒が先生に気軽に悩みなどを相談できる雰囲気ができていると思いますか。<質8>



〈結果分析〉(保健厚生課)

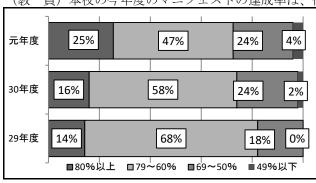
昨年度と比較すると、「思う」と答えた割合が生徒4ポイント、教員5ポイントの増加となった。

担任の先生を中心に、日頃から丁寧に対応している結果だと感じる。一方、保護者では「思う」が2ポイント微減している。SLAの活用を促し、また、気軽に相談できる雰囲気づくりに努力していきたい。

16 今年度のマニフェストの達成率

アンケート項目

(教員) 本校の今年度のマニフェストの達成率は、何パーセントだと思いますか。〈質20〉



〈結果分析〉(研修課)

昨年度までのアクティブラーニングの推進やICT機器の活用に加えて、今年度は総合科目選択制の導入、部活動の在り方に関する方針の変更など、伊予高校は大変革の渦中にある。これに伴い、教員の自己評価に対する視点も多様になり、結果としてマニフェスト達成率への評価が二極分化を起こしたものと考える。80%以上の評価が増えたことに慢心せず、60%未満の部分の評価を上げられるように取組を進めたい。